

今日は曩祖八幡宮!

筑豊の  
素敵な神様  
紹介します



曩祖八幡宮



神社の由来 History

古くより、長崎街道の宿場町として栄えた飯塚市の氏神様として崇敬を集め、多くの参拝者でにぎわっています。  
神宮皇后の御神徳を授かろうと子供連れのご家族が多く、主な行事は『安産祈願』『初宮参』『七五三参』『十三参り』『厄祓い』などがあります。また、飯塚山笠発祥の神社でもあり、境内には飯塚祇園宮が御祀りしてあり、山笠シーズンになると多くの山のぼせの男衆で賑わう場所です。



いつかまたあわん

建設業者、宮大工、設計士、書道家、グラフィックデザイナーなど、様々な業種で活躍される有志の方々が参画しており、それぞれの分野で磨かれたスキルを生かし、飯塚市の中心に位置する曩祖八幡宮を再び筑前飯塚の文化の中心として再興し、ひいては飯塚の町の発展につなげるべく、奉仕活動を行っております。

曩祖八幡宮再興の手始めとして、飯塚の町の名前発祥の地として一説がある、神宮皇后伝説の『いつかまたあわん』との言葉の原点とされる曩祖之杜址の石碑の再整備を行いました。この碑をめぐることにより、人々の敬意を博し固く絆を結ばれた神宮皇后の御神徳により、縁結びの御利益と参拝者の絶えないパワースポットとなっております。



宮司さんからひとこと♪

曩祖八幡宮の御神様は、古の時代より飯塚の街や人々の暮らしを見守り続ける氏神様であり、今後迎える新たな時代に必要なものは、歴史深い日本に暮らす日本人であることの原点を見直し、またそれを信じる心であると確信致しております。それが実現出来る事がまさに明るい豊かな暮らしといえるものではないでしょうか。先人たちが残すべくして残したものを大切に継承し、人々に伝えていくことが私どもの責務だと考えております。どうぞお気軽にお参りくださいますよう、職員一同お持ち申し上げます。

宮司 毛利 謙吾



神社のあれこれ教えます!

今年に入ってNHKの大河ドラマの主題となった黒田官兵衛にもゆかり深い場所であり、筑前入りの際に立ち寄り参拝されたとされ、国内最大級の『黒田二十四騎絵馬』が奉納されています。現代の某有名イラストレーターによる『新黒田二十四騎絵馬』の奉納も予定されており、お参りの際にはご覧いただけるようになる事と思います。

教えて御祭神

- 応神天皇 (おうじんてんのう) = 勝利の神
- 仲哀天皇 (ちゅうあいてんのう) = 武道の神
- 神功皇后 (じんぐうこうごう) = 子安・安産の神
- 武内宿禰 (たけうちのみくね) = 延命長寿・開運厄除・家内安全・交通安全
- 天神地祇 (てんしんちぎ) = 商売繁盛・大願成就



どこにあるの?

住 所 / 〒820-0069 福岡県飯塚市宮町2-3  
T E L / 0948-22-0511 F A X / 0948-22-0051

